

上水試験方法2011年版 正誤表

編	ページ	上から 行目	正	誤
	改訂 経緯	19	ガスクロマトグラフ法	ガスクロマトグラフ法
	16	下から18 3)の行	基準省令の表中1の項から30の項までの	新基準省令の表中1の項から31の項までの
	16	下から12 4)の行	基準省令の表中31の項から50の項までの	新基準省令の表中32の項から51の項までの
	61	表内 9 pH値 採取容器の欄	ガラス瓶又はポリエチレン瓶	100mL
	63	表	縦線追加	項目 -3 金属中の縦線不足
	64	表内 11非イオン界面 活性剤検水量の欄	1000mL	150～1000mL(注:150mLは11.4カリウムテトラチオシ アン酸亜鉛()法の検水量。
	66	6行目	第1010001号	第1010004号
	80	表 -4.6	誤差率(個々の誤差率を平均して算出)	誤差率(5回の平均値から算出)
	90	11.1 試料の採取 及び保存	速やかに試験する。速やかに試験できない場 合は、冷暗所に保存し2週間以内に試験す る。	- 3の3.1濁度に同じ ^{注1} (p.44)。 注1 試料水は、時間の経過とともに水酸化物などの 沈殿物を生じることがある。 P.44「試料は、精製水で洗浄したガラス瓶又はポリエ チレン瓶に採取し、速やかに試験する。」
	114	2) (1)	1.3の2)(1)に同じ(p38)	1.3の3)(1)に同じ(p41)
	241	4) (2)	試験溶液に塩酸ヒドロキシルアミン溶液 (10w/v%)1mLを加え、約15分間静置する。次 に、……更に次に、……	試験溶液に塩酸ヒドロキシルアミン溶液 (10w/v%)1mLを加え、約15分間静置する。次 に、……更に、……
	262	3) (2)	2.2の3)(3)に同じ(p140)	2.2の3)(2)に同じ(p140)
	271	3) (2)	2.2の3)(3)に同じ(p140)	2.2の3)(2)に同じ(p140)
	283	21.2 1) 4行目 カドミウムの測定範囲	0.0003～0.05mg/L	0.0005～0.05mg/L
	94	(6) 内部標準原液	フルオロベンゼン(C6H5F)及び4-プロモフルオロ ベンゼン(BrC6H4F)はそれぞれ0.500gを、少量 のメチルアルコールを入れた別々のメスフラスコ に採取し、メチルアルコールを加えて全量を 100mLとする。1,4-ジオキサン-d8は0.400gを少 量のメチルアルコールを入れた別のメスフラスコ に採取し、メチルアルコールを加えて全量を10mL とする。 本溶液は、調製後直ちに封入して冷凍保存す る。 これらの溶液1mLは、フルオロベンゼン及び4- プロモフルオロベンゼンをそれぞれ5mg、1,4-ジ オキサン-d8を40mg含む。	2.2の2)(5)に同じ(p.89)。
	94	(7) 内部標準液:	2.2の2)(6)に同じ(p.89)。 本溶液1mLは、フルオロベンゼン又は4-プロモ フルオロベンゼンをA液では0.125mg、B液では 0.0125mg、1,4-ジオキサン-d8をA液では1.0mg、 B液では0.1mg含む。	2.2の2)(6)に同じ(p.89)。
	19	5	2010	2005
	82	表 -3.1	オレアンドマイシン	オレアンドマイシン ^{注2}
	160	35	河川水から検出……	河川水からの検出……
	7	6	原因となる場合がある。	原因となる。
	46	26	「こまった生物 - 水道編 - 」とともに	「こまった生物 - 水道編 - 」(改訂版)とともに
	"	35	「こまった生物 - 水道編 - 」及び	「こまった生物 - 水道編 - 」(改訂版)及び
	"	37	「こまった生物 - 水道編 - 」を別途作成の	「こまった生物 - 水道編 - 」の改訂版を別途作成の
	89	2	表 - 2.2(p.38)	表 - 2.2(p.37)
	93	下から2行目	2011年版上水試験方法	2011年度版上水試験方法

生物編索引正誤表

上水試験方法2011年版 生物編 正誤表
索引(p.239)

	正	誤
2-メチルイソボルネオール(2-methylisoborneol,2-MIB)	1, 10	10
AGP試験	205	206
AOM (項目追加)	3	
MF法	127	129
<i>trans,cis</i> -2,4-decadienal	12, 153	11
<i>trans,cis</i> -2,4-heptadienal	12, 153	11
<i>trans,trans</i> -2,4-heptadienal	12	11
あ		
青草臭	9	9
アオコ	16, 132, 207	16
アキネート(休眠孢子)	49, 48	50
アクナンテス(<i>Achnanthes</i>)	7, 24, 50	7
アステリオネラ(<i>Asterionella</i>)	3, 4, 7, 50, 159	3
アステリオネラ フォルモサ(<i>Asterionella Formosa</i>)	6, 159	5
アナトキシン	210	211
アナベナ(<i>Anabaena</i>)	3, 49, 148, 207	3
アルコール脱水処理	224	224
アンキストロデスムス(<i>Ankistrodesmus</i>)	3, 7	3
暗視野観察	229	229
い		
異質細胞(ヘテロサイト)	48, 49	50
異臭味障害	8, 10, 12	8
異臭味障害産生能	12	12
位相差観察	229	229
イタチムシ類	23	57
う		
渦鞭藻類	7, 16, 52	16
渦鞭藻類用培地	200	201
ウズムシ(渦虫)類	55	56
ウログレナ アメリカーナ(<i>Uroglena americana</i>)	11, 52	11
え		
永久プレパラート作成	118	120
栄養細胞	148	148
エネルギー分散型X線分析装置	235	235
遠心沈殿法	123, 157, 218	125, 218
お		
オйкаワ	178, 189	179
黄金藻類	12, 16, 52	16
黄金藻類用培地	200	200
黄緑藻類	51	52
オーキスチス(<i>Oocystis</i>)	7	7
オーラコセイラ(<i>Aulacoseira</i>)	3, 50	3
オーラコセイラ グラニューラータ(<i>Aulacoseira granulata</i>)	6, 159	5
オーラコセイラ グラニューラータ アングスティッシマ(<i>Aulacoseira granulata var. angustissima</i>)	6	5
オシラトリア(<i>Oscillatoria</i>)	9, 12, 49	9
か		
加圧処理	124, 145, 151	126
カイアシ類(ケンミジンコ)	15, 23, 58	14, 23
界線入スライドガラス	29, 30	30, 31
界線入スライドガラス法	129	130
海綿動物	9, 54	9
ガス病	180, 182	181
かび臭	1, 9, 10	8
かび臭物質	1, 10	10
カプトエビ類	58	59
カルテリア(<i>Carteria</i>)	7	7
カワヒバリガイ	19, 58	19
カワヨシノボリ	178	179

生物編索引正誤表

	正	誤
環形動物	56	57
緩速ろ過処理	11	10
寒天質被膜	49, 125, 146, 152, 156	126
緩歩動物	60	61
管理目標値	12	13
き		
偽空胞(ガス胞)	49, 124, 142, 145	144
キクロテラ(<i>Cyclotella</i>)	3, 7, 14, 50	3
希釈	122	124
吸管虫類	54	55
凝集阻害	4	32, 33
凝集沈澱処理障害	2	2
魚臭	9, 11	9
魚病	180	181
魚類の反応	177	178
緊急時試験	182	183
く		
クマムシ (項目追加)	24, 60	
クモ類	60	61
クラミドモナス(<i>Chlamydomonas</i>)	7, 51	7
クリプト藻類	16, 51, 121	16
クリプト藻類用培地	200	201
クロオコックス(<i>Chroococcus</i>)	7, 14	7
クロロフィル	49, 177	50, 51
群体	36, 49, 53	37, 39
群体性小型球形緑藻類	21, 51	32, 33
け		
計数単位	35, 38	36, 39
珪藻類	3, 50	3
珪藻類のプレパラート作成	117	119
珪藻類用培地	199	200
原生動物	24, 35, 53	24
こ		
甲殻類	15, 58	14
光合成色素	164, 166	53, 167
紅藻類	51	52
高度浄水処理施設	8, 21, 138	9
黒色メンブレンフィルター	167	168
コケムシ類	19, 36, 57, 170	19, 36, 57, 135, 170, 171
コスキノディスクス(<i>Coscinodiscus</i>)	7	7
コスマリウム(<i>Cosmarium</i>)	7	7
固定	121	123
固定液	38, 121	34
根足虫類	54	55
昆虫類	15, 59	14
さ		
サキトキシシン	210	211
し		
シアノバクテリア	49	50
ジオスミン(<i>geosmin</i>)	1, 10, 11, 12, 13	10
枝角類	59	60
自家蛍光	166	167
ジクチオスフェリウム(<i>Dictyosphaerium</i>)	3, 21, 51	3
(誤)糸状態 (正)糸状体	36, 49, 148	37, 39, 149
自然沈殿法	122, 218	124, 218
実体顕微鏡	31, 228	31
シネドラ(<i>Synedra</i>)	3, 4, 160	3
シネドラ アクス(<i>Synedra acus</i>)	4, 5, 159	4, 5
シネドラ ウルナ(<i>Synedra ulna</i>)	6	6
指標物質	12	11
臭気強度(TON)	12	12
準標準種	206	207

生物編索引正誤表

	正	誤
浄水処理障害	16	17
浄水着色障害	14	14
浄水着濁障害	13	13
試料採取頻度	132, 133	135
試料水採取深度	132	134
試料水採取の方法	132, 133, 155, 202	135, 203
試料水の運搬	150	151
試料水の採取地点	132, 133, 135, 155	133, 136
シリンドロスパームブシン	210	211
親水性ポリテトラフルオロエチレン製フィルター	140	141
振盪培養	202	203
す		
水生昆虫	60, 170	171
水道障害生物写真	65 ~ 88	66 ~ 90
水道障害生物図解	89 ~ 115	91 ~ 117
スタウラストルム(<i>Staurastrum</i>)	4	4
ステファノディスカス(<i>Stephanodiscus</i>)	7	7
スフェロキスチス(<i>Sphaerocystis</i>)	7	8
スピロギラ (項目追加)	36	
せ		
生物学的監視手法	173	174
生物活性炭(BAC)	22, 138	22
生物顕微鏡	30, 228	31
生物障害	2	2
生物処理	11	10
生物接触る過	21	21
生物毒	207	208
生物膜	21	21
セネデスムス	7	39
線虫類	15, 24, 140	14
繊毛虫類	54	55
そ		
走査電子顕微鏡	32, 118, 231	33, 231
増殖曲線	204	205
藻類培養	197	198
藻類培養器	202	203
袋形動物	15, 55	14
た		
対物レンズ	228	228
タイリクバラタナゴ	178	179
タイワンシジミ	58, 214	215
多毛類	56	57
淡水赤潮	11, 16, 34, 141, 153	16
ち		
チオンスルフォリピド	211	212
直鎖型	38	39
貯水槽	14	13
沈澱池除去率	5	5
て		
定性試験	116	118
底生生物	170	171
定量試験	120	122
鉄細菌	14, 19	14
と		
透過電子顕微鏡	32, 119, 233	33, 233
透明メンブランフィルター法	140	141
倒率顕微鏡	31, 228	32
毒性物質	173	174
土臭	9	9
トリコーム	148	149
な		
生ぐさ臭	9, 11, 51, 153	8

生物編索引正誤表

	正	誤
に		
肉眼的生物	2, 15, 22	14
ニッチア(<i>Nitzchia</i>)	3,7	3
ニッチア アキクラリス(<i>Nitzchia acicularis</i>)	6	6
ニマイガイ類(斧足類)	58	58
ぬ		
ヌートリア	213	214
ね		
粘質鞘	116	118
の		
濃縮	122, 145, 152, 157, 162	124
ノープリウス	58	59
ノジュラリン	209	210
は		
バイオフィルム	24, 141	24, 142
発光細菌	177	178
ハプト藻類	52	53
ハリガネムシ類	15, 24	14
半数致死濃度	178	179
ひ		
ピコ植物プランクトン	21	21
ピコプランクトン	7, 164	6, 21
微小動物	21	22
微分干渉観察	229	229
ヒメダカ	176,183	184
標準計数板	29	30, 31
標準計数板法	125, 140, 219	127
標準種	206	207
微量金属混液	201	202
貧毛類	56	57
ふ		
フィコエリスリン	49	50
フィコシアニン	49	50
富栄養化	16	16
フォルミジウム(<i>Phormidium</i>)	5, 9, 10, 12, 13	8, 38
フォルミジウム テヌエ(<i>Phormidium tenue</i>)	11	10
腐敗臭	9	9
浮遊生物	131	133
フラギラリア(<i>Fragilaria</i>)	4, 159	4
フラギラリア クロトネンシス(<i>Fragilaria crotonensis</i>)	6, 159	5
プラスチックプレート	202	203
プランクトスフェリア(<i>Planktosphaeria</i>)	7	8
プラントンネット	29, 34, 134, 141, 154, 161	30
プリウラックス	34, 118, 225	34
プレパラート作成	127, 128, 129	127, 128, 130, 131
フロック形成効果 (項目削除)		36, 77
粉末活性炭注入設備	8	8
へ		
ペリジニウム (項目追加)	14	
鞭毛虫類	53	54
ほ		
芳香臭	9	9
孢子虫類	54	55
放線菌	10	10
ハウネンエビ類	58	59
ホールスライドガラス	201	202
墨汁法	116, 152	118, 153
ボタンウキクサ(ウォーターレタス)	213	214
ボルボックス (項目追加)	9	
(誤)ポリカーボネート製穴あきフィルター (正)ポリカーボネート製フィルター	140	141
ポロニカム毒	211	212

生物編索引正誤表

	正	誤
ま		
前処理法	121	123
マキガイ類(腹足類)	57	58
み		
マイクロシスチス(<i>Microcystis</i>)	3, 4, 14, 20, 49, 142, 207	3
マイクロシスチン(<i>Microcystin</i>)	208	209
ミジンコ類	16, 51, 52, 153, 183	16, 184
ミズダニ類	19, 24, 60	19
水の華	16, 51, 52, 153	16
ミズミズ(<i>Nais</i>)	7, 57, 138	8
ミズムシ (項目追加)	59	
む		
ムカシエビ類 (項目削除)		59
め		
明視野観察	229	229
メチレンブルー法	116, 153	118, 154
メロシラ(<i>Melosira</i>)	3, 36, 50	3
メンブランフィルター	33, 122, 140	141, 158
メンブランフィルター法	33, 127, 224	34, 129
も		
藻臭	9	9
や		
ヤマトヌマエビ	183	184
ゆ		
ユーグレナ藻類	16, 52	16
有毒藻類	207	208
ユスリカ類	15, 23, 138, 139	14, 23
よ		
ヨコエビ類	19, 23, 59, 139	19, 23
ら		
ライフサイクル	22, 116	23, 118
落射蛍光観察	229	229
落射蛍光顕微鏡	31, 164	32
螺旋型	38	39
ラフィド藻類	53	54
藍藻類	49	3
藍藻類用培地	198	199
り		
硫酸銅処理	11	10
粒状活性炭処理	11	10
緑藻類	50	3
緑藻類用培地	197	198
れ		
冷却遠心分離器	123	125
ろ		
ろ過層採取器	136	138
ろ過層の生物試験 (項目削除)		138
ろ過閉塞障害	4	4
ろ過法	123, 217	124, 217
ろ過漏出障害	6	6, 7
わ		
枠付界線入スライドガラス	29	30, 31
枠付界線入スライドガラス法	126	128
ワムシ類	15, 55	14
ワラジムシ類(アセルス)	15, 23, 59	14, 23

資料編索引正誤表

上水試験方法2011年版 資料編 正誤表
索引(p.129)

	正	誤
2-メチルイソボルネオール(2-methylisoborneol,2-MIB)	-1, 10	-10
AGP試験	-205	-206
AOM (項目追加)	-3	
MF法	-127	-129
<i>trans,cis</i> -2,4-decadienal	-12, 153	-11
<i>trans,cis</i> -2,4-heptadienal	-12, 153	-11
<i>trans,trans</i> -2,4-heptadienal	-12	-11
あ		
アオコ	-16, 132, 207	-16
アキネート(休眠孢子)	-49, 48	-50
アクナンテス(<i>Achnanthes</i>)	-7, 24, 50	-7
アステリオネラ(<i>Asterionella</i>)	-3, 4, 7, 50, 159	-3
アステリオネラ フォルモサ(<i>Asterionella Formosa</i>)	-6, 159	-5
アナトキシン	-210	-211
アナベナ(<i>Anabaena</i>)	-3, 49, 148, 207	-3
アンキストロデスムス(<i>Ankistrodesmus</i>)	-3, 7	-3
い		
異質細胞(ヘテロサイト)	-48, 49	-50
異臭味障害	-8, 10, 12	-8
イタチムシ類	-23	-57
う		
渦鞭藻類	-7, 16, 52	-16
渦鞭藻類用培地	-200	-201
ウズムシ(渦虫)類	-55	-56
ウログレナ アメリカーナ(<i>Uroglena americana</i>)	-11, 52	-11
え		
永久プレパレート作成	-118	-120
遠心沈殿法	-123, 157, 218	-125, 218
お		
オイカワ	-178, 189	-179
黄金藻類	-12, 16, 52	-16
黄緑藻類	-51	-52
オーラコセイラ(<i>Aulacoseira</i>)	-3, 50	-3
オーラコセイラ グラニューラータ(<i>Aulacoseira granulata</i>)	-6, 159	-5
オーラコセイラ グラニューラータ アングスティッシマ (<i>Aulacoseira granulata var. angustissima</i>)	-6	-5
オシラトリア(<i>Oscillatoria</i>)	-9, 12, 49	-9
か		
加圧処理	-124, 145, 151	-126
カイアシ類(ケンミジンコ)	-15, 23, 58	-14, 23
界線入スライドガラス	-29, 30	-30, 31
界線入スライドガラス法	-129	-130
海綿動物	-9, 54	-9
ガス病	-180, 182	-181
かび臭	-1, 9, 10	-8
かび臭物質	-1, 10	-10
カプトエビ類	-58	-59
カワヒバリガイ	-19, 58	-19
カワヨシノボリ	-178	-179
環形動物	-56	-57
緩速ろ過処理	-11	-10
寒天質被膜	-49, 125, 146, 152, 156	-126
緩歩動物	-60	-61
管理目標値	-12	-13
き		
偽空胞(ガス胞)	-49, 124, 142, 145	-144
キクロテラ(<i>Cyclotella</i>)	-3, 7, 14, 50	-3
希釈	-122	-124
吸管虫類	-54	-55
凝集阻害	-4	-32, 33
魚臭	-9, 11	-9

資料編索引正誤表

	正	誤
魚病	-180	-181
魚類の反応	-177	-178
緊急時試験	-182	-183
	く	
クマムシ (項目追加)	-24, 60	
クモ類	-60	-61
クラミドモナス(<i>Chlamydomonas</i>)	-7, 51	-7
クリプト藻類	-16, 51, 121	-16
クリプト藻類用培地	-200	-201
クロオコックス(<i>Chroococcus</i>)	-7, 14	-7
クロロフィル	-49, 177	-50, 51
群体	-36, 49, 53	-37, 39
群体性小型球形緑藻類	-21, 51	-32, 33
	け	
計数単位	-35, 38	-36, 39
珪藻類	-3, 50	-3
珪藻類のプレパラート作成	-117	-119
珪藻類用培地	-199	-200
原生動物	-24, 35, 53	-24
	こ	
甲殻類	-15, 58	-14
光合成色素	-164, 166	-53, 167
紅藻類	-51	-52
高度浄水処理施設	-8, 21, 138	-9
黒色メンブレンフィルター	-167	-168
コケムシ類	-19, 36, 57, 170	-19, 36, 57, 135, 170, 171
固定	-121	-123
固定液	-38, 121	-34
根足虫類	-54	-55
昆虫類	-15, 59	-14
	さ	
サキトキシン	-210	-211
	し	
シアノバクテリア	-49	-50
ジェオスミン(geosmin)	-1, 10, 11, 12, 13	-10
枝角類	-59	-60
自家蛍光	-166	-167
ジクチオスフェリウム(<i>Dictyosphaerium</i>)	-3, 21, 51	-3
(誤)糸状態 (正)糸状体	36, 49, 148	37, 39, 149
自然沈殿法	-122, 218	-124, 218
実体顕微鏡	-31, 228	-31
シネドラ(<i>Synedra</i>)	-3, 4, 160	-3
シネドラ アクス(<i>Synedra acus</i>)	-4, 5, 159	-4, 5
指標物質	-12	-11
準標準種	-206	-207
浄水処理障害	-16	-17
試料採取頻度	-132, 133	-135
試料水採取深度	-132	-134
試料水採取の方法	-132, 133, 155, 202	-135, 203
試料水の運搬	-150	-151
試料水の採取地点	-132, 133, 135, 155	-133, 136
シリンドロスポーモプシン	-210	-211
親水性ポリテトラフルオロエチレン製フィルター	-140	-141
振盪培養	-202	-203
	す	
水生昆虫	-60, 170	-171
水道障害生物写真	-65 ~ 88	-66 ~ 90
水道障害生物図解	-89 ~ 115	-91 ~ 117
スフェロキスチス(<i>Sphaerocystis</i>)	-7	-8
スピロギラ (項目追加)	-36	

資料編索引正誤表

	正	誤
	せ	
生物学的監視手法	-173	-174
生物活性炭(BAC)	-22, 138	-22
生物顕微鏡	-30, 228	-31
生物処理	-11	-10
生物毒	-207	-208
セネデスマス	-7	-39
線虫類	-15, 24, 140	-14
繊毛虫類	-54	-55
	そ	
走査電子顕微鏡	-32, 118, 231	-33, 231
増殖曲線	-204	-205
藻類培養	-197	-198
藻類培養器	-202	-203
	た	
袋形動物	-15, 55	-14
タイリクバラタナゴ	-178	-179
台湾シジミ	-58, 214	-215
多毛類	-56	-57
淡水赤潮	-11, 16, 34, 141, 153	-16
	ち	
チオンスルフォリピド	-211	-212
直鎖型	-38	-39
貯水槽	-14	-13
	て	
定性試験	-116	-118
底生生物	-170	-171
定量試験	-120	-122
鉄細菌	-14, 19	-14
	と	
透過電子顕微鏡	-32, 119, 233	-33, 233
透明メンブランフィルター法	-140	-141
倒率顕微鏡	-31, 228	-32
毒性物質	-173	-174
トリコーム	-148	-149
	な	
生ぐさ臭	-9, 11, 51, 153	-8
	に	
肉眼的生物	-2, 15, 22	-14
ニッチア(<i>Nitzchia</i>)	-3, 7	-3
	ぬ	
ヌートリア	-213	-214
	ね	
粘質鞘	-116	-118
	の	
濃縮	-122, 145, 152, 157, 162	-124
ノープリウス	-58	-59
ノジュラリン	-209	-210
	は	
バイオフィルム	-24, 141	-24, 142
発光細菌	-177	-178
ハプト藻類	-52	-53
ハリガネムシ類	-15, 24	-14
半数致死濃度	-178	-179
	ひ	
ピコプランクトン	-7, 164	-6, 21
微小動物	-21	-22
ヒメダカ	-176, 183	-184
標準計数板	-29	-30, 31
標準計数板法	-125, 140, 219	-127
標準種	-206	-207
微量金属混液	-201	-202
貧毛類	-56	-57

資料編索引正誤表

	正	誤
ふ		
フィコエリスリン	-49	-50
フィコシアニン	-49	-50
フォルミジウム(<i>Phormidium</i>)	-5, 9, 10, 12, 13	-8, 38
フォルミジウム テヌエ(<i>Phormidium tenue</i>)	-11	-10
浮遊生物	-131	-133
フラギラリア(<i>Fragilaria</i>)	-4, 159	-4
フラギラリア クロトネンシス(<i>Fragilaria crotonensis</i>)	-6, 159	-5
プラスチックプレート	-202	-203
プランクトスフェリア(<i>Planktosphaeria</i>)	-7	-8
プラントネット	-29, 34, 134, 141, 154, 161	-30
プリウラックス	-34, 118, 225	-34
プレバート作成	-127, 128, 129	-127, 128, 130, 131
フロック形成効果 (項目削除)		-36, 77
へ		
ペリジニウム (項目追加)	-14	
鞭毛虫類	-53	-54
ほ		
胞子虫類	-54	-55
ハウネンエビ類	-58	-59
ホールスライドガラス	-201	-202
墨汁法	-116, 152	-118, 153
ボタンウキクサ(ウォーターレタス)	-213	-214
ボルボックス (項目追加)	9	
(誤)ポリカーボネート製穴あきフィルター (正)ポリカーボネート製フィルター	140	141
ポロニカム毒	-211	-212
ま		
前処理法	-121	-123
マキガイ類(腹足類)	-57	-58
み		
ミクロキスチス(<i>Microcystis</i>)	-3, 4, 14, 20, 49, 142, 207	-3
ミクロキスチン(<i>Microcystin</i>)	-208	-209
ミジンコ類	-16, 51, 52, 153, 183	-16, 184
ミズダニ類	-19, 24, 60	-19
水の華	-16, 51, 52, 153	-16
ミズミズ(<i>Nais</i>)	-7, 57, 138	-8
ミズムシ (項目追加)	-59	
む		
ムカシエビ類 (項目削除)		-59
め		
メチレンブルー法	-116, 153	-118, 154
メロシラ(<i>Melosira</i>)	-3, 36, 50	-3
メンブランフィルター	-33, 122, 140	-141, 158
メンブランフィルター法	-33, 127, 224	-34, 129
や		
ヤマトヌマエビ	-183	-184
ゆ		
ユーグレナ藻類	-16, 52	-16
有毒藻類	-207	-208
ユスリカ類	-15, 23, 138, 139	-14, 23
よ		
ヨコエビ類	-19, 23, 59, 139	-19, 23
ら		
ライフサイクル	-22, 116	-23, 118
落射蛍光顕微鏡	-31, 164	-32
螺旋型	-38	-39
ラフィド藻類	-53	-54
藍藻類	-49	-3
藍藻類用培地	-198	-199

資料編索引正誤表

	正	誤
	り	
硫酸銅処理	-11	-10
粒状活性炭処理	-11	-10
緑藻類	-50	-3
緑藻類用培地	-197	-198
	れ	
冷却遠心分離器	-123	-125
	ろ	
ろ過層採取器	-136	-138
ろ過層の生物試験 (項目削除)		-138
ろ過法	-123, 217	-124, 217
ろ過漏出障害	-6	-6, 7
	わ	
枠付界線入スライドガラス	-29	-30, 31
枠付界線入スライドガラス法	-126	-128
ワムシ類	-15, 55	-14
ワラジムシ類(アセルス)	-15, 23, 59	-14, 23